

東京都葛飾区の銭湯における地域的役割と今後

内藤 龍歩

指導教員 八尾 廣

建築設計計画 I 研究室

1. 研究の背景と目的

銭湯の歴史は古く江戸時代（1591）から現代にかけて私たちの生活に欠かせない入浴を支えるため進化を遂げてきた。また、入浴施設としての役割だけではなく、民衆がコミュニケーションをとる場としても古くから大きな役割を果たしてきた。しかし近年、銭湯は全国的に減少傾向にある。1968年には17,999軒あった銭湯が2022年になると1,865軒と89.6%も減少している。その背景には各家庭への風呂の普及や都市開発のための立ち退き、後継ぎ問題などが挙げられる。また近年では燃料の高騰により経営的に打撃を受けている。現代においても銭湯はなお都市に必要なのだろうか。そこで、本研究では、比較的古い銭湯の残る葛飾区を選び、これらの実態を把握するとともに、周辺地域との関わりを明らかにすることを目的とする。また今後、銭湯が時代の変化と共にどのように変化していくべきかを考察する。

2. 研究の方法

1) 東京における銭湯の歴史の把握

銭湯の歴史や背景を理解するため、資料を収集し、銭湯の歴史についてまとめる。

2) 研究対象地の選定

東京23区から対象となる1区を選定するため、東京都浴場組合のホームページ¹⁾を活用し、23区内415軒すべての銭湯を3つのタイプロジー（古き良きタイプ、建物一角タイプ、建物全体タイプ）に分け、古き良き銭湯が最も多い葛飾区を調査地として特定した。

3) 銭湯経営者へのアンケート調査及び分析

現在葛飾区内の銭湯を経営しているオーナーを対象として、銭湯の運営実態に関するアンケート調査を行った。調査項目は以下の通りである。

- ・銭湯基本情報、・土地の所有状況について
- ・銭湯の設備等について、・銭湯に通う客層について
- ・客の交流（コミュニケーション）等について

上記アンケートで得られた結果より、銭湯の実態についての分析を行った。

4) 今後の銭湯のあり方に関する考察

以上の調査・分析結果をもとに、今後の銭湯のあり方に関する考察を行った。

3. 東京の銭湯の歴史

「そぞろ物語」には、「天正十九年（1591）の夏の頃、

伊勢の与市といいしもの、銭瓶橋のほとりに銭湯風呂を一つ立つる。風呂は永楽一銭なり云々。」と記されており、この頃から江戸の銭湯が始まったとされている。また、その時代では、現代のような浴槽ではなく「蒸風呂」という、湯を張らず蒸気で入浴していたとされていた。銭湯も時代の変化と共に形態を変えていることがわかった。

4. 葛飾区古き良き銭湯の実地調査

4.1 古き良き銭湯の多い区の特定

東京23区の銭湯は合計415軒あるが、これらを3つのタイプ（古き良きタイプ、建物一角タイプ、建物全体タイプ）に分類した。区ごとに各タイプの割合を算出し、グラフを作成し、その中で古き良きタイプの割合が最も多い葛飾区を選定した（図1）。その中で対象とするA（古き良きタイプ）の銭湯が多い区は葛飾区であることがわかったため、葛飾区を調査対象地として選定した。

4.2 アンケート調査結果

葛飾区の24軒の銭湯を1軒ずつ実地に赴き現状確認を

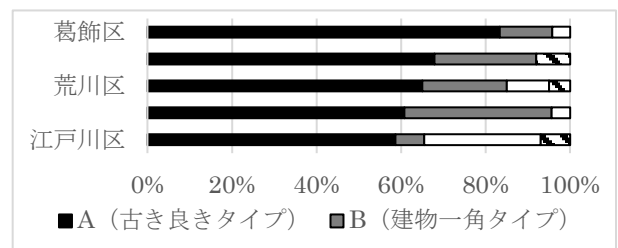


図1. 古き良き銭湯の割合が多い上位5区における銭湯種類の割合

行ない、アンケート調査を実施した結果、17軒の有効回答が得られた（表1）。調査結果よりA（古き良きタイプ）に着目し、明らかとなった事項を以下にまとめる。

1) 土地所有及び経営形態について

土地の所有状況を調査した結果、借地の割合が13件中6件（46%）であった。現オーナーが元オーナーより銭湯の経営を継ぐ際、血縁関係があれば土地も相続する場合が多いが、血縁関係がない場合、土地は相続せず経営することも多いという。このため、借地の割合が多くなることがわかった。

2) 利用者の年齢構成について

葛飾区の銭湯について調査データより、仮にタイプAの利用者数が同数と仮定し、年齢構成平均値を算出する

と、0-20代：11.2%、30-50代：22.3%、60-70代：66.5%となり、高齢者の利用率が非常に高いことがわかった。

また、サウナありの銭湯とサウナなしの銭湯を比較した結果、サウナあり銭湯はサウナなし銭湯に比べ、0～20代利用者の割合が2.1倍、30～50代利用者の割合が1.58倍と若年層の利用者が多くなる傾向があることがわかった。

3) 来客のコミュニケーションを行う場所について

銭湯での会話場所について調査を行った結果、湯船、脱衣所は共に全ての銭湯で会話場所として挙げられていた。脱衣所というと、ただ衣服を脱ぐためにあるようにも思えるが銭湯においてのコミュニケーションの場として重要な役目を果たしていることがわかった。

4) 来客圏域と交通手段について

徒歩・自転車の割合は全ての銭湯において合計 90%以上で、来客の多くが徒歩圏内から来ていることがわかった。銭湯の利用者は高齢者が多いため、徒歩・自転車で通う人が多いと考えられる。

5. まとめ

本研究の結果、古き良き銭湯の利用者割合は 60 代以上の高齢者割合が高く（約 67%）、今後若年層を取り込むためにはサウナやコインランドリーの設置に効果があることもわかった。今後、若年層の利用者を増やすためには、こうした若年層向けの施設の追加を検討すべきだと考える。また、最近では改修を行う銭湯も増えてきたが、今後の銭湯のあり方を考える上で、脱衣所や浴槽をコミュニケーションの場として認識し設計することが極めて重要であることも改めて確認することができた。

参考文献

1) 東京銭湯/東京都浴場組合ホームページ（2022 年 12 月）：<https://www.1010.or.jp/>
2) 中野栄三：雄山閣アーカイブス 歴史篇 入浴と銭湯，雄山閣，2016
3) 新建築 2020 年 5 月号，2020，p.120-127，2021 年 3 月号，2021，p.66-73
4) 山本清龍 下村彰男 小野良平 熊谷洋一：東京都練馬区を事例とする銭湯の立地特性と空間構成に関する研究，2000
5) 西橋乃理子 葉袋奈美子：立地場所と経営形態からみた東京都 23 区における銭湯の特性，2020

表 1. 有効回答のあった葛飾区銭湯におけるアンケート調査結果

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	銭湯名	美吉湯	さつき湯	竹の湯	末広湯	富の湯	寿湯①	第四富士の湯	富士の湯①	日の出湯①	第一日立湯	日の出湯②	栄湯	喜久の湯	アクアガーデン栄湯	湯パーク島湯	アクアドルフィンランド	寿湯②
1. 銭湯基本情報	銭湯タイプ	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	C
	事業開始年	1962年	1969年	15年前	1957年	1963年	—	1954年	1961年	1961年	1949年	1946年	1963年	1964年	1952年	1950年	1955年	1959年 貫
2. 建築について	何代目	2代目	3代目	—	3代目	5代目	1代目	5代目	2代目	2代目	3代目	2代目	—	2代目	3代目	3代目	2代目	2代目
	建物築年数	60年	53年	—	63年	59年	—	68年	61年	61年	73年	57年	59年	58年	22年	23年	26年	—
	構造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	木造	RC造	RC造	RC造	S造
	増築・改装有無	あり	あり	—	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
3. 土地	土地所有状況	所有	借地	借地	所有	所有	所有	借地	所有	借地	所有	借地	借地	所有	所有	所有	所有	所有
4. 銭湯の設備について	駐車場有無	あり 8台	あり 4台	あり 6台	あり 4台	なし	なし	あり 1台	なし	なし	なし	なし	なし	なし	あり 14台	あり 2台	あり 1台	なし
	駐輪場有無	あり 15台	あり 8台	あり 20台	あり 8台	なし 30台	なし 20台	あり 6台	なし 20台	あり 10台	なし 20台	あり 10台	なし 20台	なし 20台	あり 20台	なし 20台	あり 20台	あり 15台
	コインランドリー	×	○	○	×	×	×	△洗濯機 2台	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
	サウナ	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○男性	○	○男性
	露天風呂	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○
5. 客層	男性	70%	40%	70%	50%	60%	50%	40%	40%	60%	70%	50%	50%	70%	70%	60%	60%	60%
	女性	30%	60%	30%	50%	40%	50%	60%	60%	40%	30%	50%	50%	30%	30%	40%	40%	40%
	0～20代	10%	10%	30%	5%	5%	5%	5%	10%	20%	20%	10%	5%	10%	20%	10%	10%	5%
	30～50代	10%	30%	30%	25%	15%	15%	25%	25%	20%	20%	10%	25%	40%	35%	20%	35%	10%
	60～70代以上	80%	60%	40%	70%	80%	80%	70%	65%	60%	60%	80%	70%	50%	45%	70%	55%	85%
	客が多い曜日	月曜日	日曜日 火曜日	土曜日 日曜日	他の銭湯が休みの日	火曜日 日曜日	同じ	土曜日 日曜日	水曜日 土曜日 日曜日	土曜日 日曜日	土曜日 日曜日	木曜日	日曜日	土曜日 日曜日	土曜日 日曜日	土曜日 日曜日	金曜日 日曜日	土曜日 日曜日
	客が多い時間	19：00～19：30	20：00～21：00	18：00～19：00	同じ	15：00～15：30	同じ	16：00～18：00	15：30～17：30	16：00～20：00	16：00～18：00	15：30～19：00	16：00～18：00	同じ	17：00～19：00	—	15：00～17：00	15：00～16：00 16：00～21：00 21：00～23：00
	客が少ない曜日	—	水曜日 金曜日	月曜日 火曜日	他の銭湯の開店日	水曜日 土曜日	同じ	平日	火曜日	月曜日 金曜日	平日	—	金曜日	火曜日	木曜日	平日	火曜日	平日
	客が少ない時間	—	同じ	19：00～21：00	同じ	18：00～19：30	同じ	同じ	18：00～19：00	同じ	19：00～20：00	同じ	18：00～20：00	19：00～22：00	同じ	—	18：00～21：00	16：00～20：00
	徒歩	40%	40%	50%	80%	30%	40%	30%	50%	25%	40%	90%	28%	40%	40%	60%	20%	40%
	自転車	50%	50%	40%	15%	70%	60%	70%	50%	70%	60%	10%	70%	60%	40%	37%	80%	60%
	自動車	10%	10%	10%	5%	0%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	2%	0%	20%	3%	0%	0%
	常連客の割合	40%	80%	30%	70%	50%	50%	80%	50%	60%	50%	90%	80%	80%	45%	40%	65%	80%
6. 交流	客同士が会話する割合	40%	60%	50%	60%	80%	70%	80%	80%	80%	80%	20%	30%	70%	30%	30%	50%	50%
	会話場所*1	A C	A C	A B C	A B C	A C	A C	A C	A B C	A B C	A C	A C	A C	A B C	C D	A C	A C	A C
	オーナーと客の会話	なし	あり	あり	あり	なし	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
	滞在時間	10分	15分	30分	25分	30分	25分	15分	10分	60分	10分	15分	10分	15分	35分	75分	15分	60分

*1 A 脱衣所 B 休憩室 C 湯船 D サウナ